

ふれあい

2015年 冬季号 vol.57

2015年(平成27年)1月31日発行

日本医療機能評価機構認定病院 医療法人社団 浅ノ川 金沢脳神経外科病院 広報誌
TEL: 076-246-5600 FAX: 076-246-3914 石川県野々市市郷町262-2
http://www.nouge.net



病院理念

脳神経外科専門病院として私達は患者の皆様により高度の医療技術を提供し、公平で平等な患者中心の医療を行います。

基本方針

1. 患者の皆様と人間性を尊重した温かい医療の提供に努めます。
2. 地域の医療機関と連携を行い、患者の皆様が安心と満足の得られる医療の提供に努めます。
3. 脳神経外科専門病院として、地域の救急医療の提供に努めます。
4. 急性期から回復期リハビリ、慢性期の一貫した医療を提供します。
5. 患者の皆様に対して、適切な言葉と態度を心がけるよう努めます。
6. 患者の皆様のご意見、ご希望を医療に反映させるよう努めます。

患者の皆様への権利

私達は患者の皆様への権利を尊重し、信頼に基づいた医療を行うため、患者の皆様への権利に関する宣言を掲げます。

1. 適切で最善の医療を公平に受ける権利
2. 検査や治療について真実を知り、十分な説明を受ける権利
3. 検査や治療を受ける権利と受けることを拒否する権利
4. プライバシーの秘密保持を得る権利
5. 病院や医師を自由に選択し、あるいは変更する権利

患者さんコーナー

七尾市 岡 幸治 様

寒さも段と厳しくなりました。皆様におかれましては益々「清祥の事」活躍のことと存じます。

私は以前院長先生ならびにスタッフの皆様には大変お世話になりました。ちょうど一年前に、腰部脊柱管狭窄症のため院長先生に手術をして頂きました。以前は両足がしびれるため10m間隔に、休みながら歩いていましたが、お陰様で足のしびれはなくなり、毎日、畑仕事をしております。

私は院長先生に出会うまでは、近くの総合病院の整形外科に通院しておりました。腰部脊柱管狭窄症と診断されましたが、自分が人工肛門でストマをしていくことや心臓の疾患がある為、手術はあまりすすめられないと言われました。半分あきらめかけていた所、友人から佐藤先生のご活躍をお聞きし、先生に腰を治していただきました。

今は畑仕事や庭の木の剪定を楽しみながらやっています。自分でもこんなに元気になった事驚いています。

先生やスタッフの皆様へ感謝しております。先生もお忙しい身ですが、お風邪などひかぬようどうぞご自愛ください。又何かありましたら是非先生に診ていただきたいと思っておりますので、その節にはどうぞよろしくお願ひします。

「腰椎手術はこわくない」には数々の腰椎変性疾患の謎解きがあります



病院長 佐藤 秀次

腰椎変性性疾患へヘルニア、狭窄症、すべり症、側彎症などの手術に迷っている。手術を受けたがよくなる、どうしたらよいであろう。手術でかえって症状が悪くなった、なぜだろう。こんな疑問や悩みをお持ちの方は全国に大勢いることと思います。これは仕方ないことなのでしょう。私はそうは思いません。

なぜ手術が必要なのかを患者さんが理解できるようにポイントを押さえた説明がきちんと行われたなら、患者さんの不安の80%は解消するものです。手術を受けたにも関わらず、症状の改善の得られない患者さん。これにはよくならない原因が取り残されているはず。それを医師が見抜けないでいるのではないのでしょうか。次に打つ手がわからない。医師にもあり得る

ことです。

手術後に症状が悪化した患者さんにも、必ず原因があります。その原因を突き止め、再手術で良く出来る場合は少なくありません。この検討がきちんとなされているでしょうか。私は原因不明手術を受けたが症状はよくなる、手術を受けたが術後にかえって症状が悪くなったという患者さんを全国から大勢受け入れ、多数の再手術、再々手術などを行い、症状を改善してきた経験から、何がこれらの良くならない、あるいは悪くなる原因であるのかの大部分を経験してきたつもりです。

これらの謎解きが、腰椎手術は「こわくない」に詳しく書かれています。その他、多くの「なるほど」という気づきが得られると確信しています。是非、皆様の手引き書として一読していただければ幸いです。



